

予算
組み替え

野党が共同で提案

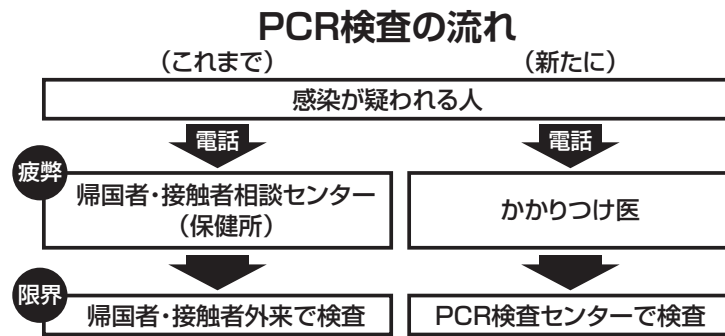
共産党と立憲・国民などの共同会派は、補正予算について医療・営業支援を実効あるものにするため、4月29日

算組み替え動議を共同提出しました。動議は否決されましたが、政府の対策を前進させる力になりました。

PCR
検査

検査センターに新たな予算を

政府は「検査をやりすぎると医療崩壊が起きる」として検査を絞り、保健所（帰国者・接触者相談センター）を通すやり方をとってきた



したが、もう限界。志位氏は保健所検査する仕組みを提案。そのための新たな予算措置を求めました。

受け入れ
病院確保

減収は国が全額補償すべき

重症・中等症の患者を受け入れる病院の財政負担は大変。受け入れには一般患者用の病床を空けておく必要があります。減収につながります。

東京都杉並区は受け入れによる病院の減収額を、一つの基幹病院あた

り月平均2億円と試算しています。補正予算には「新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金」がありますが、わずか1490億円。一桁足りません。志位氏は「コロナ対策にかかる費用は、国が全額補償すると明言すべきだ」と迫りました。

新型コロナ危機 不安に応え正確で役立つ情報

しんぶん赤旗

日刊
(毎日配達されます)
月3,497円

日曜版
(毎週配達されます)
月930円

お申し込みは
お近くの党事務所か
黨員までお願いします

医療崩壊阻止へ

数兆円支援を

日本共産党



質問する志位委員長

共産党の志位和夫委員長は4月29日の衆院予算委員会で、「新型コロナ危機」による深刻な被害の実態を突きつけ、医療崩壊阻止、暮らし・営業を守る抜本的な財政措置を安倍首相に求めました。（4面、裏面へ）

衆院予算委 志位委員長が質問

新型コロナウイルスの感染者と死者が増え続け、医療現場がひっ迫しています。志位氏は、医療崩壊を食い止めるため、感染の有無を確認するPCR検査センターの設置と病院への財政的補償を緊急に行うよう要求。「補正予算では全く足りない。数兆円規模の予算が必要だ」とし、補

正予算の抜本的組み替えを迫りました

まずは収束に予算を

補正予算にはコロナ収束後の消費喚起策（GoToキャンペーン事業）が1.7兆円も盛り込まれています。志位氏は「予算は目の前の感染爆発、医療崩壊を止めるために使うべきだ」と主張しました。

近畿民報

2020年5月 No.1 (第410号)
発行/日本共産党国会議員団
近畿ブロック事務所

〒537-0025 大阪市東成区中道1-10-10ホクシンピース102号
Tel.06(6975)9111 Fax.06(6975)9115
Eメール:jcpkinki@cronos.ocn.ne.jp

※日本共産党は以上の見解を
発表しました。

折り目